

ラケットショップ スガワラ杯 平成22年度 第10回 札幌地区中学校バドミントン春季選手権大会 開催要項

1. 主催 札幌バドミントン協会
 2. 主管 札幌バドミントン協会中学校競技部会
 3. 協賛 (有)ラケットショップ スガワラ
 4. 期日 平成22年 4月24日(土) ……1部個人戦ブロック予選、2部個人戦
 平成22年 4月25日(日) ……団体戦ブロック予選、1部個人戦ブロック予選、2部個人戦
 Aブロック 手稲東中学校、発寒中学校 (24日のみ) Bブロック 前田北中学校
 Cブロック あいの里東中学校、北陽中学校 (24日のみ) Dブロック 明園中学校
 Eブロック 真駒内中学校 Fブロック 日章中学校
 Gブロック 信濃中学校 Hブロック 真栄中学校
 各会場共通 開 場 8:30 試合開始 9:30
 平成22年 4月29日(木) …… 団体戦本選
 豊平区体育館
 札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15 TEL 011-855-0791
 開 場 8:45 試合開始 9:30
 平成22年 5月 1日(土) …… 個人戦本選
 豊平区体育館
 札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15 TEL 011-855-0791
 開 場 8:45 試合開始 9:30
 5. 種 目 男子団体、女子団体、
 1部男子シングルス、1部女子シングルス、1部男子ダブルス、1部女子ダブルス
 2部男子シングルス、2部女子シングルス、2部男子ダブルス、2部女子ダブルス
 の10種目
 6. 競技規則 現行の(財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、並びに公認審判員規程による。
 7. 競技方法 団体戦：学校対抗による決勝トーナメント戦とし、地区予選では3位決定戦も行う。
 団体編制は単一学校で行うこと。
 2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。各校初回戦は3マッチを行い、以後は2マッチ先取とする。(1対抗戦で単と複及び複と複を兼ねて出場できない)
 本選出場割り当ては、地区出場校数にあわせて決定する。
 割り当ては以下の通りとする。
- | 参加校数 | 割当 | 参加校数 | 割当 | 参加校数 | 割当 | 参加校数 | 割当 | 参加校数 | 割当 |
|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|
| 1～3 | 1 | 4、5 | 2 | 6、7 | 3 | 8～12 | 4 | 13～ | 5 |
- 個人戦：1部と2部に分けて行う。
 《1部》地区予選、本選ともトーナメント戦とし、地区予選では、3位決定戦も行う。
 1人1種目の出場とし、シングルスとダブルスを兼ねることはできない。
 ダブルスについては、同一学校の選手で組むこと。
 すべてのゲームを3ゲームマッチで行うが、参加数により1ゲームを15点にするローカルルールを地区予選、本選で採用することがある。
 本選出場割り当ては、各種目地区の出場数にあわせて決定する。
 割り当ては以下の通りとする。
- | 参加数 | 割当 | 参加数 | 割当 | 参加数 | 割当 | 参加数 | 割当 | 参加数 | 割当 |
|-----|----|------|----|-------|----|-------|----|-----|----|
| 1～8 | 1 | 9～16 | 2 | 17～32 | 3 | 33～48 | 4 | 49～ | 5 |
- 《2部》地区大会のみのトーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。
 1人1種目の出場とし、シングルスとダブルスを兼ねることはできない。
 ダブルスについては、同一学校の選手で組むこと。
 すべてのゲームを21点1ゲームマッチで行う。
 参加数が少数の場合、単複どちらかの種目のみで行うことがある。
8. 使用用具 平成22年度(財)日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
9. 参加資格 使用球は第二種検定合格球(水鳥球)とする。
 平成22年度札幌バドミントン協会に登録予定の中学1～3年生。
参加申込とともに登録確約を提出し、6月1日までに必ず協会登録を完了すること。
 大会当日、参加選手の保護、監督の責任の所在がはっきりしている学校の生徒。
10. 選手登録及び引率 団体戦：1校1チームとし、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名とする。
 監督、コーチは、教員、または校長か、校長が認めた成人とし、大会当日、引率する学校の選手の保護、監督に一切の責任を負える者とする。マネージャーは生徒でもよい。
 個人戦：1部は1校からの出場は4複4単(12名)とし、4複4単以内であれば単複の参加数の差は問わない。
 2部の参加数の制限はなし。単複の参加数の差は問わない。
 1校から2部のみの参加も可とする。
 2部は参加数が少数の場合、単複どちらかの種目のみで行うことがあることをあらかじめ了承すること。
 引率者は、教員、または校長か、校長が認めた成人、保護者とし、大会当日、引率する学校の選手の保護、監督に一切の責任を負える者とする。
※ 引率責任者がいない場合、当該校は試合をさせない。

以下の選手を本大会推薦選手とする。以下の種目の1部個人戦に参加する場合は地区予選を免除する。推薦選手の申し込みは1部4複4単の12名以内に含めるので、推薦選手が参加する場合は、1部申し込みを推薦選手を含めて4複4単の12名以内になるように申し込むこと。

推薦基準：北海道中学生新人大会代表

男子シングルス：佐野 巴秋・渡辺 一史（富 丘）草薨 勇斗・柏原 剛毅（真 栄）
9名 岩泉 伸隆（東月寒）西方 優馬（平岡緑）塚本 光希（厚 別）
橋本 拓実（石 山）武石 優斗（駒 里）
男子ダブルス：熊谷 直悦・三浦慎太郎（発 寒）見附 慶祐・八鍬 昌央（北白石）
7組 北岡 佑樹・高橋 良伍（富 丘）吉田 健太・金山 和雅（聚 富）
福島 剛・岡 祐生（発 寒）田中 秀和・佐藤 僚介（札苗北）
萱場 賢人・友田圭寿馬（石 山）
女子シングルス：松本 麻佑（厚別南）石澤 未夢・有馬 奈生（平 岡）
8名 長瀬 瑞奈（幌 東）大柳 美佳（厚 別）遠藤いさみ（東月寒）
山崎史歩子（富 丘）倉橋 亜子（新琴似北）
女子ダブルス：松井 南・葛西 優香（北星女）伊藤 美友・平 唯（清 田）
7組 太田 莉緒・井上 紗那／林 真子・佐藤こゆき（富 丘）
中崎 菜里・山口 莉緒（篠 路）三上 彩樹・兜森 菜々（発 寒）
内田紗葉子・小笠原優花（稲 積）

11. 参 加 料

団体戦 4, 000円
個人戦 1部1人 1, 000円（含傷害保険料）
2部1人 500円（含傷害保険料）

12. 申 込 要 領

所定の**参加申込用紙、参加集計表、登録確約**に必要事項を記入の上、申込締切日までに参加料を添えて下記に申し込むこと。直接持参するか、現金書留にて郵送すること。

申込責任者名、団体戦の監督者名、個人戦の引率者名の記入がない場合受け付けない。

〒060-0061 札幌市中央区南1条西12丁目322 山井ビル1階

(有)ラケットショップ スガワラ 宛

TEL (011) 271-3855 FAX (011) 271-3863

月曜日定休日

申込締切

平成22年4月 9日(金) 19:00

13. 組 合 せ

ブロック予選は平成22年4月13日(火)に、札幌バドミントン協会中学校競技部会がブロックごとに行う。平成22年4月22日(木)までにブロック担当者よりFAX等で公開する。本選は平成22年4月26日(月)に、札幌バドミントン協会中学校競技部会が行う。平成22年4月27日(火)までに札幌バドミントン協会ホームページに公開する。

14. 表 彰

団体戦本選は上位4チーム、1部個人戦は各種目本選における上位4位を表彰する。2部個人戦については、ブロックごとに上位4位を表彰するが、参加数が7名(組)以下の場合は、上位2位までの表彰とする。

15. そ の 他

- ①競技中のけがについての応急処置は主催者が行うが、一切の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- ②試合時の色付き着衣は、(財)日本バドミントン協会審査合格品とする。ただし、学校指定の体育着(Tシャツ・短パン)はその限りではない。背面には学校名と名前を明記したゼッケン(縦15cm, 横30cm)をつける。
- ③この大会の1部個人戦本選でベスト8(単複とも)に進出した3年生には、平成22年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会ジュニアの部の出場権を与える。また、1部個人戦本戦に出場した1、2年生には、同ジュニア新人の部の出場権を与える。
- ④各ブロックは、団体戦出場校名簿、個人戦本選出場者を4月25日(日)中に、札幌バドミントン協会 渡邊 までFAXで連絡すること。
FAX: 011-661-3858 (手稲東中学校)
- ⑤地区予選大会情報は、必要に応じて札幌バドミントン協会ホームページかブロック担当者よりFAX等で発信される。本選大会情報も必要に応じて札幌バドミントン協会ホームページに掲載する。
- ⑥申込用紙に記載された個人情報、大会運営のみに使用し、組合せ、大会結果、大会写真は、札幌バドミントン協会ホームページに掲載し、大会結果は新聞社に通知することもあるので、不都合がある場合は、下記⑦の問い合わせ先、または大会当日に本部に問い合わせること。
- ⑦この大会についての問い合わせは、札幌バドミントン協会 渡邊 まで FAXで行うこと。
FAX: 011-661-3858 (勤務先: 手稲東中学校)